学校番号	3032B

令和８年度　芸術科（音楽）

教科	芸術	科目	音楽Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	MOUSA1　教育芸術社						
副教材等	クラシックギターをはじめよう　ギター教育研究会 Music Navigation　教育出版編集部						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・音楽の基本要素である「メロディー」「和音」「リズム」を、歌唱やキーボード・ドラムセット・ギターなどを通して学び、自己を表現する喜びを味わいます。
・歌唱・器楽・創作・鑑賞を総合的に学習し、実技の発表において自信をもってできる能力を養います。
・学習の到達度は実技試験や課題等の実施で評価します。苦手なものや難しいものがあっても諦めずにチャレンジし、時間がかかっても少しずつ会得していくことが重要です。

2　学習の到達目標

・音楽の幅広い活動を通して、音楽文化についての理解を深め、音楽の基本的な技能や知識を身に付ける。
・音楽の想像的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、表現の工夫や音楽への価値を見出すことができる。
・主体的に音楽活動に取組み、生涯にわたり音楽を愛好する態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌唱、器楽、創作の音楽表現を工夫する。 楽曲や演奏を解釈したり、価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わっている。	創意工夫を生かした音楽表現をするための技能を身に付け、創造的に表現している。	音楽や音楽文化に関心を持ち、歌唱、器楽、創作、鑑賞の活動に主体的に取り組もうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	楽しく豊かに声を出そう	【歌唱】 校歌 翼をください 花 Caro mio ben ふるさと 【音楽理論】	a:音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどの様に歌うか表現意図をもっている。 a:音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、声の音色の特徴と表現上の関わりを感じ取って聴いている。 b:表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身につけている。 c:歌う喜びを味わい、イメージを持って歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	観察 課題プリント ノート 実技テスト	観察 課題プリント ノート 実技テスト	観察 課題プリント ノート
後期	アンサンブルを楽しもう	【器楽】 キーボード ドラムセット ボディパーカッション 言葉で生み出すリズム 【鑑賞】 世界各国の音楽	a:旋律・リズム・音色など、音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、表現したい音楽をイメージして、どのように音楽を作るかについて表現意図を持っている。 b:アンサンブルをするために必要な各楽器の基礎的な演奏技能を身に付け、創造的に表している。 c:アンサンブルに関心を持ち、相手と合わせることで成り立つ演奏に主体的に取り組もうとする。また音楽を通して異文化に親しみ、積極的に知識や考えを深めようとしている。	観察 課題プリント ノート 実技テスト	観察 課題プリント ノート 実技テスト	観察 課題プリント ノート

	ギターに親しもう	【器楽】 ギター 夕焼け小焼け キラキラ星　ほか	a:旋律と和声の特徴を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質などを感受しながら表現を工夫している。 b:ギターの演奏に必要な技能を身に付け、創造的に表している。 c:アンサンブルに関心を持ち、相手と合わせることで成り立つ演奏に主体的に取り組もうとする。	観察 課題プリント ノート 実技テスト	観察 課題プリント ノート 実技テスト	観察 課題プリント ノート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度